

## 2022年 MFJモトクロス競技規則 主な変更点

### 付則 15 モトクロス競技規則

---

#### 4 レース中の公式シグナル

救護活動が行われていることを示す白旗が、レッドクロス旗に変更になりました。

#### 7 ライダーの装備 7-4-4

全日本選手権 IA1/2、IBOPEN、レディースクラスでは、予告の通り、硬質または CE 規格（番号指定あり）適合のチェスト/バックプロテクターを着用しなければいけません。

#### 25 レース

##### 25-3 スタート失敗 が追加されました。

スターティングマシンを使用したレースでは、全員がスタートできず失敗となった場合、やり直しとなります。

#### 32 レース中の違反行為に対する罰則

##### 32-3-9 ライダーの装備規定に違反した場合

##### 32-2-10 大会特別規則、公式通知で定められた事項に違反した場合

上記2点が追加され、最大失格の罰則が科される場合があります。

### 付則 16 全日本モトクロス選手権大会特別規則

---

#### 2 全日本モトクロス選手権参加者の行動規範

モーターサイクルスポーツ普及のための一人者であることを自覚し、本行動規範に沿った行動をとっていただくようお願いいたします。

#### 8 出場料

出場料を改訂させていただきます。

IA1：¥22,000

IA2：¥20,000

IBOPEN：¥20,000

レディース（1H）：¥10,000

レディース（2H）：¥18,000

チャイルドクロス：¥6,500

ジュニアクロス：¥8,500

※計測システムの変更に伴い、MYLAPS ポンダーをレンタルする場合、別途¥2000 必要となります。

## 25 レースディレクションと MFJ 全日本モトクロス競技運営チームについて

レースディレクションと、全日本モトクロス競技運営チームの各メンバーの役割について記載しました。

## 26 ペナルティーポイント

これまでの罰則に付随する「罰則点」の内容を変更しました。

2021 年シリーズの罰則点を持っている選手は、以下の通りの扱いとなります。(罰則点⇒ペナルティーポイント)

1 点⇒2 ポイント 2 点⇒5 ポイント 3 点⇒8 ポイント

## 付則 17 モトクロス基本仕様

---

### 3-16 下記のアイテムは取り外さなくてはならない

エンデューロ用マシンでの参加や、クラスにより公道走行モデルでの参加が可能なことを考慮し、追加しました。

## 5 音量規制

### 5-3-4-5 5-3-5-1

上記 2 項目において、コンピュータにてモード切替が可能な場合は、すべてのモードで測定を受け、規制値をクリアしなければならないことが明記されました。測定はモード毎に 3 回までとします。

### 付則 18-2 50cc クラスの仕様について

#### 4 下記以外の改造・変更は認められない

4-19 にてアンダーガードの追加が許可されました。(2021 年中に変更されました。)